

# 支え支え合う あなたが生きる まちづくり

甲子園浜分区の住民がお互いに支え合う住みやすいまちをつくりましょう

地域みなさんの声や第7次地区福祉計画での活動の振り返りなどから、甲子園浜分区の地域の課題を整理し6年間（H27年～H32年）の活動の計画をまとめました。

この、計画に基づいて地域の関係機関と連携しながら活動を進めていきたいと思いをします。



## 重点取り組み

### I. つながりづくり

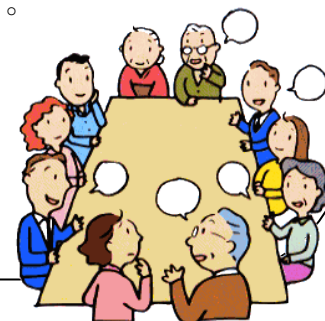
地域住民や団体、関係機関がつながり、安心して暮らせるまちづくりをすすめます。

#### 1. つどえる場の充実

- ・分区のふれあいサロンや子育てサロンの継続実施と充実をはかります。
- ・自治会などが実施するふれあいサロン（喫茶）やいきいき体操などと連携します。

#### 2. 地区ネットワーク会議の開催

- ・地域の諸団体や専門職がつながり、地域のあんしんづくりをすすめます。



### II. 高齢者支援の充実

高齢者が安心していきいきと暮らせるようにあんしんキットの取り組みから高齢者への支援の充実をはかります。

#### 1. あんしんキットの取り組みを進める

- ・高齢者が、安心して暮らせるためのツールとしてあんしんキットの取り組みを進めます。

#### 2. 高齢者課題を話し合う機会をつくる

- ・地域の諸団体や専門職とで高齢者の生活課題などを話し合う機会をつくれます。（ネットワーク会議の開催）



### III. 組織の基盤づくり

地区ボランティアセンターを中心としながら、福祉活動の基盤となる人材の発掘と育成を行います。

#### 1. 浜こだま運営委員会の設置

- ・浜こだまを中心としながら人材を発掘や育成や地域への福祉課題へ対応するために、定期的に会議を開き協議します。

#### 2. 活動の見える化

- ・どのような活動があるかを具体的に周知し、地域活動に参加したい人を増やします。
- ・活動や支援を「する」「される」ではなく、それぞれが役割のある活動をつくれます。

#### 3. 福祉学習への取り組み

- ・小・中学校との関係を活かし、子供の時から福祉について学ぶ機会を実施します。
- ・武庫川女子大学高齢医者栄養科学センターとの連携や学生との交流を継続して実施します。

## 甲子園浜分区の地域と分区の概要

- 人口：6,262人
- 世帯数：3,598世帯
- 65歳以上人口：2,679人
- 高齢化率：42.8%
- ★地域の特徴★
  - ・高齢者が多い地域
  - ・大型店舗などがあり、生活が便利
  - ・地理的にも起伏が少なく、生活しやすい
  - ・集合住宅が多い
  - ・住宅の建て替えなどで、転居が多い
  - ・分区内に大きな福祉施設がある

甲子園浜分区では、地域の福祉課題について話し合いながら、子どもから高齢者までが、住みなれた甲子園浜の地域で暮らせるように、自治会やさまざまな関係機関やボランティアの協力のもと、地域福祉活動を行っています。

### <主な分区活動>

活動名	開催日時等	開催場所	対象等
ふれあい昼食会	第1・3金曜日 正午～	南甲子園公民館	70歳以上独居高齢者
ふれあいサロン	最終月曜日 月 10:00～	甲子園九番町市営住宅団地集会所	
子育てサロン 「浜っこひろば」	第3火曜日 10:00～11:30	浜甲団地中央集会所	0～2歳児と保護者
ふれあい配食	毎週火・金曜日	—	要援護独居高齢者
地区VC「浜こだま」	毎週火・金曜日 9:00～12:00	甲子園浜小学校	—
広報紙 「甲子園浜分区だより」	年1回発行 全戸配布		

## 第8次地区福祉計画策定委員会の経過

### 第1回 平成27年2月16日(月)

内容：意見交換 地域の福祉課題について

- ・もっと分区と自治会がつながりながら活動をしていきたい。
- ・どのように地区計画を周知していくか。
- ・地域でのつながりづくりをしたい(イベントなど)が、高齢化のため活動できる人がいない。

### 第2回 平成27年3月9日(月)

内容：第7次地区福祉計画の振り返り

各サロン参加者へのアンケート実施について

- ・ふれあいサロンの実施ができた。その他にも地域での集まり(いきいき体操やサロン)とのつながりが必要。
- ・お元気コールについては、アンケートをしたが希望者がいなかった。
- ・人材発掘や育成は課題が多い。

### 第3回 平成27年4月20日(月)

内容：各サロン参加者アンケート結果の報告  
課題の絞り込み

- アンケートから抜粋
  - ・子育てサロンは、他の親と知り合いになれた。
  - ・ボランティアさんと一緒に遊ぶ機会が出来て良かった。いつも優しく接してくれて嬉しかった。
  - ・ふれあいサロンの回数が増えて欲しい。
  - ・昼食会の場所がもう少し近くあれば。
  - ・高齢者が多い地域なので、お互いの声かけ、きずなを大切に協力していくことが大切だと思います。
  - ・今のところ元気なので人の役に立つ事があれば役立ちたい。
- 課題の絞り込み
  - ・高齢者が進んでいるが、お互い支え合いが大切。
  - ・活動を展開するには、場所と人材が必要であり難しい。
  - ・高齢者が多い地域であり、あんしんキットの取り組みをしていってはどうか。
  - ・ボランティアセンターが周知されていない。

### 第4回 平成27年6月8日(月)

内容：福祉目標を設定

第8次地区福祉計画でのおもな活動について

### 策定委員会 委員名簿

鐘江 珠民子 (分区長・民生児童委員)  
堤 登美子 (副分区長・自治会)  
白川 政昭 (副分区長・自治会)  
森口 麻子 (会計・民生児童委員)  
永柳 芳子 (小学校PTA)  
藤本 義 (青少年愛護協議会)  
北野 信一 (甲子園九番町市営住宅運営委員会)  
土井 昭治 (甲子園老人クラブ連合)  
本井 利子 (コーディネーター)  
井上 進 (ボランティア)  
森 克之 (学識経験者)  
木村 幸子 (第2シルバー コースト)